



謹んで新春のお慶びを申し上げます



NO.402

R3年1月1日

-発行-

〒869-1217

熊本県菊池郡

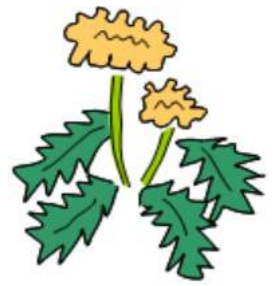
大津町森54-2

社会福祉法人

三気の会

三気の里

☎096-293-8100



【生活課・1班】

自分自身、そして周囲が「前向き」になれるよう努めます。

主任 本田 誠

摩頂放踵の精神を持って、利用者支援・業務遂行にあたる。

副主任 小城 崇

笑顔のエネルギーを送り、共に乗り越えていきたい。

支援員 八木良江

考え、行動できる人間を目指します。

支援員 金田 紘和

健康に気を付け、日々自分自身も成長していきたい。

支援員 山本 晴香

想像力を持って万事にあたる。

支援員 中畠 元

今年も体調に気を付けて、一杯頑張ってください。

支援員 園田 真紀

今年の抱負

支援とは、心も身体も寄り添うことだと改めて感じました。今年は、コロナが終息することを心より願っています。

理事長 松田 健

見えない感染症。今後も「黄牛に突かれる」ことが無いように、万全を期して対策を講じ、溢れんばかりの利用者さんの笑顔が見たい。

施設長 木下 昭二

時代に取り残されないよう、こまめに自分自身をアップデートしていきたい。

事務長 寺田 逸朗

「大変さを楽しむ」近藤原理先生から学んだ言葉。胸に刻んで進みます。

事業課長 平川 聖子

今できること、今しかできないこと、今だからやらなければならぬこと。今を大切に未来を創造できる人になる。

支援課長 岩田 幸児

現状を機に、新たな発想でシステムの再構築を行い、利用者、職員、家族がよりよい生活を送ることができるよう責務を全うしたい。

業務課長 松本慎太郎

今年は、私学事業総まとめの年です。各校の特別支援教育の自立に少しでも貢献できるように頑張ります。

啓発課長 浦田 裕之

健康第一に利用者さんに寄り添って、楽しい1年にしたい。

支援員 中村 照美

利用者さんと共にたくさん笑いたい。

支援員 原田 直美

利用者様と真摯に向き合い利用者様の健康に留意し、快適に過ごせるように共に笑顔で過ごせる1年でありたい。

看護師 小崎 栄之

周りに配慮しながら、安全に穏やかに過ごせるように努めます。

支援員 二田口佳子

【療育課・2班】



何事も前向きにとらえ変化に対応していきたい。

副主任 久米 善久

個々に応じた“おもてなし”が出来るようになりたい。

支援員 松村 雄一

全ての人に感謝の気持ちを持ち、恩返しをするつもりで、日々笑顔で働く！

支援員 杉本 安代

何事も早め早めの予測、準備、行動を心がける。

支援員 早瀬 寛

物事の1つひとつを前向きに捉え、自分自身が楽しみながら皆さんと共に笑顔で過ごしたい。

支援員 麻生聡一郎

日々の支援を通して、たくさんのごことを学び、元気に頑張ります。

支援員 伊藤 愛理

笑顔を絶やさず、支援に努めます。

支援員 中村 愛

利用者さんの健康管理に努めます。

支援員 牛島 真由美



一人ではできないことも仲間となら出来る。三気の仲間と共に前向きに、後悔しない1年にする。

看護師 今村 万喜



【研修課・3班】

話し上手 聞き上手 褒め上手に支援上手 相手のことを想い、なんでも上手になる。

副主任 森田 康之

視野を広げ、自分も周りも幸せにできる人でありたい。

支援員 元杉 朋世

自分から進んで学び、知識と技術の習得に繋げる。

支援員 今福 夏希

特性を知って、支援に工夫が出来るように努める。

支援員 相馬 敦

考えながら行動し、努力を惜しまない。

支援員 友尻 陽也

周囲の状況を見て自分で判断して動けるようになる。

支援員 菅原 恵太

自主研修に参加するなど、学ぶ姿勢を大事にしたい。

支援員 小林 奈央

体調に気を付けて、利用者様と共に楽しく笑顔で過ごせるように一日、一日を大切にしたいです。

支援員 藤本身知子

笑顔を忘れず、楽しく利用者さんと過ごしたい。

支援員 江越 美保

利用者の方が安心して生活できるよう冷静な対応を心がけ、元気に支援していきたいです。

支援員 岩下 恵子



【地域課・4班】

様々なことが一変した今、今ある環境で、何ができるのか、何をすべきか適切に考え、行動したい。

主任 石丸 直美

感謝を忘れず、優しさをもって利用者さんと共に。

副主任 池田 彩織

日々の変化に柔軟に対応し、笑顔で乗り切る。

支援員 清田健士郎

どんな時も笑顔を忘れず、利用者さんの幸せな時をつくれるように頑張ります。

支援員 植野 希

気持は引き締めつつ表情は柔らかく。雰囲気大切にしていきたい。

支援員 高橋 一精



利用者さんの安全と健康に注意して、共に笑顔で過ごしていきたいと思えます。

支援員 芹川 久美

利用者さんの気持ちに寄り添った支援をしていきます。

支援員 荒川百合子

若い知らずと言わんばかりに頑張る利用者の方々に負けないよう「若い知らず」で頑張ります。

支援員 高村 茂子



【地域課・5班】

知識を行動に反映させ、行動を行って知識の適切な理解に努めたい。

主任 佐藤 和也

初心に返り、心を燃やして頑張ります！

支援員 石原 佳奈

何があってもめげることなく、切磋琢磨を続ける。

支援員 西本 綾子

家族も増えて、父としても頑張りたいと思えます。

支援員 中村 圭助

今年も、自分らしい関わり方で、利用者さんの楽しい生活の支援に努めます。

支援員 玉永 咲希



【Be TREE】

5年先を見て、一日一日丁寧に仕事をする。

主任 今池 一成

風を詠む。その風の先や方向を見据え、自身でできることに挑戦していく。

支援員 毛井 寛康

様々な提案ができる引き出しを作る為に、知識を得る。

支援員 鶴 雅美

就労や障がいに関して積極的に勉強していきます。

支援員 有馬 幸奈



【GH事業所・新(あらた)】

今年は、新の皆さんと声をかけ合い、励まし合い、あったかい心で頑張っていきます。

世話人 寺田ひろみ

利用者さんと共に健やかで笑顔あふれるGHを目指し頑張ります。

世話人 杉本 絹子

今年も利用者さんの身体を第一に考え、穏やかな療育生活が出来るよう気持ちを込めて邁進して参ります。

夜間支援員 米村 英俊

【GH事業所・一(はじめ)】

広く深い視野を持って、変化に対応していきたいと思えます。

支援員 中里 貴永

前を向いて努力する。利用者さんと真摯に向き合い、ひたむきに日々の支援を積み重ねていく。

世話人 藤本 優香

安心な生活・困り事の力になるように、そして、皆と一緒にコロナに負けず、乗り越える。今年も、これからもう……

世話人 金丸 綾子

昨年はコロナで利用者の方の帰省が少なく淋しい思いをされたと思えます。今年が良い年であるように頑張っていけます。

世話人 堀田貴美子

しっかり喜び楽しむ。近い人も遠い人も大切に思う1年にしたいと思えます。

夜間支援員 上野 純一



【GH事業所・ひだまり】

ひだまり利用者との人間関係を観察し、その場にあった声かけを考え、支援していきたいと思えます。

支援員 櫻井 照美

利用者の方の健康を第一に考え一緒に楽しい日々を送れるようにしたいと思えます。

世話人 青木まり子

ひだまりの利用者さんと笑顔溢れる、楽しいホームでありたい。

世話人 松永 礼子

人に優しく、自分に厳しく。いつも笑顔で思いやりを持って過ごしたいと思えます。

夜間支援員 柳田 君子

【地域活動支援センター アンパ】

生活習慣を整え自己管理に努め、余裕を持って行動できるようにする。

支援員 黒澤 加代子

より一層健康に気をつけ時間に追われるのではなく、計画を立てて時間を追うような1年にしたいと思えます。

支援員 中牟田 真奈美

健康でいるために、免疫力を高める努力をします！

支援員 榎田 真知子

健康に留意する。気持ちに余裕を持つ。

支援員 林原 あさ



【相談支援事業所 たんぽぽ】

2年目になります。今年は1件でも多くの新規相談者を任せて頂けるように日々精進したいと思えます。

相談員 立花 訓子

多事多難の世のなか、自分を見失わず日々感謝しながら、できる仕事から始め利用者さんに繋げていきたい。

相談支援専門員 野口 公美



【熊本県北部発達障がい者
支援センター わっふる】

いくら歳を重ねても応用が利かない性質は変わらない、自分らしく平穩に生きたい。

センター長 田邊 剛政

皆様の生活に彩りが増すような支援、相談を心掛けます。

相談員 榎本 英也

そんな事？って、本人にとっては大きな事でもあり自分ではなく個々の「ものさし」でみれるようにしたい。

相談員 木佐貫奈々

初心を忘れず、実証に基づく冷静な判断と、誠実な面接を心がけます。

相談員 尾田まゆみ

学びを深め自分に出来る事を考え、取り組んでいきたいと思えます。

相談員 藤森 洋子

昨年は困難なことが沢山ありましたが「明けない夜はない」と信じ、前に進める1年になればと思います。

相談員 小平有樹子



【管理課】

利用者の高齢化など、皆様の健康を考えながら、喜んでいただける食事提供に努めたいと思えます。

栄養士 前田はる美

何事も前向きに感謝を忘れず笑顔で過ごします。

事務員 大橋 伸子

思いやりの心を持ち、思いやりの声掛けが出来る人になりたいです。笑顔で頑張ります。

事務員 酒井 望美

自分の欠点や改善点と素直に向き合う1年にしたいです。

事務員 平田 祐加

一日を大切に、毎日を楽しく過ごしたい。

事務員 上田 美樹

皆さんが笑顔になれるように全力でサポートしていきたいと思えます。

事務員 坂野 理恵

精一杯、昨年同様、三気の里の環境美化に努力したいと思えます。

介助員 吉田 浩二

三気2年目、みんなと仲良く楽しく過ごしていきます。

介助員 堂園 宗夫

毎日笑顔でがんばります。

清掃員 丸山 陽子

健康に気を付けて、楽しい1年にしたい。

清掃員 豊嶋 宏美

今年も通所者に安心して乗車してもらうように、安全運転に努めます。

運転手 田口 求

今年も皆さんを安心して送迎できるようコロナ対策、安全運転に努めていきます。

運転手 川崎 直幸



年末年始の様子

三気の里

業務課長 松本慎太郎

コロナの影響で年末年始に帰省することは叶わず、三気の里34年目にして初めて、全員で過ごすお正月となりました。昨年からの帰省できないことが度々あったため、帰省ができないことへの皆さんの受け入れはよく、それによる混乱はなかったと思います。家族に年賀状を送ったり、電話したりすることで、自身の様子や近況を伝えていたり方もいました。年末年始は感染防止の観点から外に出掛けることはドライブ程度しかできませんでした。大晦日は移動販売のロイソンに来てもらい、おやつを購入したり、流行りの「鬼滅の刃」テレビアニメ版を鑑賞したりしました。毎年している初詣は、神社の鳥居や境内のイラストを印刷して、室内に簡易的な神社を作っていました。皆さん、思い思いに願い事をしていたりしています。昨年「三気の里始って以来！」ということが増えてきています。今後先行き不透明ですが、三気の里なりの「新しい生活様式」を確立して、「楽しみ」「やりがい」「心の安定」というものを提供していければと思います。



BETREE

「幸せを届ける仕事」

主任 今池一成

今回で2回目となる「門松」製造業務。花屋さんから委託を受け、すっかりBETREEの年末恒例業務となりました。

メインの竹は、地域の方々の協力を得て提供して頂き、運搬や水拭き、組み立てなど一工程ずつ確実に丁寧に取り上げていきました。時には、利用者さん同士でペアになり、竹のバランスを取りながら声を掛け合って、仕事を進める様子も見られました。屋外で行うため天候に左右される仕事ですが、幸い12月は殆ど雨が降らず、比較的暖冬ではありましたが、そこは12月、やはり寒いものは寒い…。しっかり防寒対策を取りながら、お客様に届いた時のことを想像し、感染症拡大によるこのような状況だからこそ「自分たちが幸せを作って、届けよう」という思いで作り上げていきました。

無事仕事納めの28日に全てのご依頼先へ手作りの「幸せ」をお届けし、無事1年の仕事を納めることができました。



グループホーム事業所

「お疲れさま会」

事業課長 平川 聖子

12月13日(日)曜日、グループホームの入居者全員で二〇二〇年のお疲れさま会を催しました。

「はじめ」のリビングと食堂を使って、ソーシャルディスタンスを保ちつつの「お楽しみ抽選会」と「おやつタイム」。配布した抽選券に名前を書いて抽選箱に入れるのが参加の意思表示です。あとは、抽選した順に賞品の山から好きな物を選んでもらいました。大中小と大きさは色々、開けてみるとひざ掛けや手袋などのあったかグッズ、ステッカーアートやスクラッチアートなどの余暇グッズ、写真立てや時計等のインテリアグッズと色々な物が出てきて、多くは大喜び、中には隣をうらやむ人もありました。

ティータイムはパオクレープミルクの14種類のクレープからの選択メニュー。チョコプレート、あんこバター、ティラミスなど好みの物を温かい紅茶と一緒に、コロナ禍で自由の利かない生活の中、互いの労をねぎらいながら美味しく頂きました。



「いつもと違う年越し」
 主任 佐藤 和也
 これまで、グループホームで年越しするのは3、4名でしたが、今年は猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響により、いつもと違う18名全員で年越しをすることにになりました。利用者の方はおもちろん、家族の方も寂しい年越しとなったと思います。施設・グループホーム開設以来、



初めてのことで、入居者の皆さんも戸惑われたでしょうが、スタッフも「どうしたら安心して、満足して、楽しんでもらえるか」と思案しました。
 まずは皆さんが楽しみにしている年越しのお料理。「年越しそばは？」もちろんありますよ。紅白のかまぼこをあしらった温かい年越しそばにしました。例年なら少人数で鍋料理が定番ですが、今回は幕の内に茶わん蒸しで豪華さをプラスしました。
 また、お正月のイベントといえば「初詣」です。いつもは人の多い神社に行くこともありますが、今年が一番近くの玉岡神社に他の人がいない時間に参拝。あとの長いおうち時間は、好きなDVDやCDを借りて来たり、新しいアートを挑戦したり、お部屋で1人カラオケをしたりと各々が楽しめるようにしました。「あらた」では元旦から元気に散歩に出かけると、たまたま出合った地域の方から新鮮ないちごを頂くというハッピーな出来事がありました。コロナで大変な状況の中でも、地域の皆様に応援して頂いているという喜びと安心感で新年をスタートしました。いろんな形が変わっても、制約が増える中でも、行いや外出を楽しめるように知恵を絞っていききたいと思います。



もちつき大会

12月12日(日)に令和2回目となる餅つき大会を開催しました。例年は、利用者の方、御家族の方々、地域の皆様に参加して頂き、1年を締めくくる大きな行事となっております。

しかし今年度は、新型コロナウイルスの流行もあり、利用者の方と職員のみ参加とし、杵を触る前に手を消毒する、食事は班ごとに別れて密を避ける、など感染症対策に重点を置き、少しでも感染のリスクを減らす等例年と大きく異なった形となりましたが、利用者の方が元気に年の瀬を迎えられるように餅つき大会を計画しました。

新しい形での餅つき大会とはなりましたが、利用者の方一人一人が輝き、笑顔の溢れた一日となりました。餅つき体験の際に、班の全員で掛け声をかけたり応援したり、ソーシャルディスタンスを守りながらも三気の里の絆が見えた、そんな餅つき大会でした。

食事内容は餅入りぜんざい、豚汁、唐揚げとおにぎりでした。皆さん味わいながら笑顔で食べ

られています。利用者の方に感想を聞くと、皆さん口を揃えて「美味しかった」と言ってくれさり、大満足の様子でした。

実行委員として計画をしていくなかで、今までの行事がどれだけ御家族の皆様や地域の方々を支えられてきたかを改めて実感しました。今年度は感染症対策のためこのような形での開催にはなりましたが、皆様の思いに支えられ、無事に餅つき大会を終えることができました。本当にありがとうございました。

支援員 今福 夏希



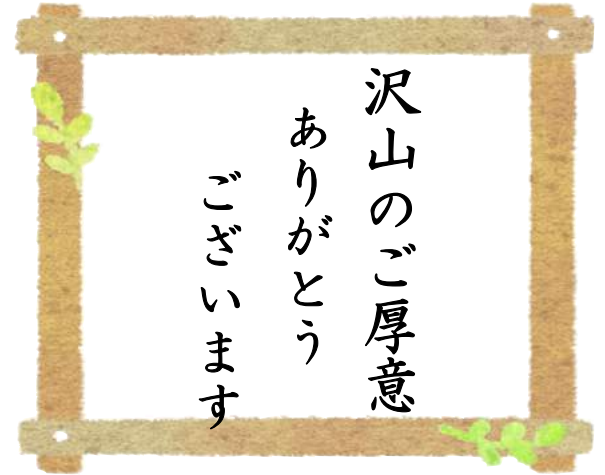
1月スケジュール

三気の里

1月04日(月)	仕事始め	1月21日(木)	ローソン移動販売 誕生会
1月05日(火)	嘱託医来診	1月25日(月)	訪問理容サービス
1月07日(木)	ローソン移動販売	1月28日(木)	ローソン移動販売
1月11日(月)	訪問理容サービス		
1月14日(木)	ローソン移動販売		
1月18日(月)	訪問理容サービス	BeTREE	
1月19日(火)	嘱託医来診	<営業時間>8:00~18:00	



betree314



【寄付】

三気の里家族会様
清田 勝実様 岡崎 範子様
中原サト子様 松枝 英子様
藤本栄之助様 米村 秋江様
ヤマザキ製パン従業員組合
熊本支部様

【後援会】

魚谷 秀文様 牛島 敏章様
野崎 明浩様 前田 克英様
木原 成美様 米村 秋江様
木村産業様 佐藤 博之様
白井 桂子様 亀崎 和子様
田中 基幹様

【物品・お歳暮】

岩下たよ子様 金森 保様
田中 満子様 清藤 節子様
今村 修一様 高村 茂子様
森川 琇介様 赤星 央子様



ヤマザキ製パン従業員組合
熊本支部様贈呈式

【ボランティア】

前淵 隆子様 (ブラッシング)
西村 栄子様 (生け花)

松田 健様

熊本善意銀行様
熊本県社会福祉協議会様
熊本県知的障がい者
施設協会様

田中 哲夫様 井手上昌子様
桜木 房江様 渡邊 京子様
亀崎 幸久様 柴田 博子様
田口 康博様 松村 俊介様
大富 照雄様 小牧 博典様
財津 睦人様 坂梨 清美様
坂田 多鶴子様 坂口 正浩様
小島 有紀子様 中村 秀隆様
井口 ちす子様 藤本 和子様
上野 純一様 前田 真澄様
イオン大津店様 山本 住建様
河内 研究所様 キンキ様
南九イリヨ一様 アネモネ様
宇都宮建設様 大津町役場様
ダイハツ大津様
西日本防災システム様
レモンガスクまもと様
よつば調剤薬局様
ダスキン熊本様
リエルサプライ様
熊本善意銀行様
熊本県社会福祉協議会様
熊本県知的障がい者
施設協会様